

科目名	老年看護学特論 Theories of Gerontological Nursing		担当教員 (研究室番号)	小松 美砂 (301) 井出 訓 (非常勤) 湯浅 美千代 (非常勤) 六角 僚子 (405)		教員への連絡方法 (メールアドレス)	小松 : misa.komatsu@mcn.ac.jp 六角 : ryoko.rokkaku@mcn.ac.jp					
履修年次	1年次前期	科目区分	共通科目Ⅱ		選択区分	領域必修	単位数(時間)	2(30)	授業形態	講義	科目等履修生	可
科目目的	<p>高齢者看護に関わる諸理論や概念について学習し、看護実践への活用方法を検討する。また、倫理的課題をふまえ、高齢者や家族の意思に基づいた看護を実践する能力を養うことを目的とする。さらに、老人看護専門看護師の役割や機能を理解し、高齢者看護の専門性を探求する。</p> <p>なお本科目は、日本看護系大学協議会が定める高度実践看護師教育課程基準（専攻分野共通科目）「1. 老年看護の基盤となる科目」に相当する科目である。</p>											
ディプロマ・ポリシー(DP)	主要なDP	1. 多様化・複雑化・高度化する看護ニーズを的確に捉え、看護の特定領域における高度な看護実践能力や総合的な調整能力を身につけている。										
	関連するDP	4. 看護教育者あるいは看護実践者としての基礎的な教育能力を修得している。										
到達目標	<p>1) 加齢や老化に関する理論を含め、老年看護を実践する上で必要となる諸理論について理解することができる。</p> <p>2) 看護理論を高齢者の事例に適用することによって、老年看護の特徴について理解することができる。</p> <p>3) 高齢者を取り巻く現状を整理し、高齢者特有の倫理的課題を理解することができる。</p> <p>4) 老人看護専門看護師の役割や機能を理解し、高齢者の課題を解決するための実践能力について検討することができる。</p>											
成績評価方法(基準)	①講義に対する事前準備及びプレゼンテーション (50%) ②講義におけるディスカッションへの参加 (50%)											
教科書	なし											
参考書等	・看護師の倫理調整力 専門看護師の実践に学ぶ、日本看護協会出版 (2018) その他、随時紹介する											
受講者へのメッセージ	老年看護を実践する上で必要となる基礎的知識を修得し、老人看護専門看護師として求められる実践力について考えていきましょう。											
備考	<p>事前準備</p> <p>2-13回 ・該当する内容に関する国内外の文献から予習する。 ・1テーマ約30分間のプレゼンテーションができるよう準備し、授業にプレゼンテーション資料等を持参する。</p> <p>14・15回 ・これまでの講義内容を踏まえ、老人看護専門看護師の役割について自己の考えをまとめる</p>											
回	学習項目				学習内容				担当教員	授業方法		
1回	オリエンテーション 老年看護学の定義と変遷				本講義の目的・目標の概説を理解し、授業日程、学習課題の確認、課題の分担を行う。また、老年看護学の変遷等について学習する。				小松	講義		
2回	老化・加齢に関する諸理論				老化・加齢の定義や、老化や加齢に関する生物学的、心理学的、社会学的諸理論とその活用方法について学習する。				小松	講義		
3回	高齢者の身体的側面の特徴①				高齢者の身体的変化を理解するとともに、その特徴をふまえたアセスメントについて学習する。				小松	講義		
4回	高齢者の身体的側面の特徴②				高齢者の身体的変化を理解するとともに、その特徴をふまえたアセスメントについて学習する。				小松	講義		
5回	高齢者の心理・社会的側面に関する諸理論				高齢者の心理・社会的変化を理解するとともに、関係する諸理論について学習する。				小松	講義		
6回	高齢者のリスクマネジメント				高齢者に生じやすい事故や高齢者特有のリスク要因について学習する。また、災害時における高齢者のリスクや高齢者への災害看護について学習する。				小松	講義		
7回	老年看護に用いられる看護理論①				老年看護に用いられる看護理論について学習する。				井出	講義		
8回	老年看護に用いられる看護理論②				老年看護に用いられる看護理論を実際の事例に適用し、実践への活用について討議する。				井出	講義		
9回	高齢者看護の倫理①				高齢者に関わる身体的拘束、虐待、意思決定支援などの倫理的課題と、成年後見制度や高齢者自立支援事業など権利擁護のための制度について学習する。				湯浅	講義		
10回	高齢者看護の倫理②				エイジズムなど高齢者の倫理に関わる考え方を理解し、臨地における事例をもとに高齢者の倫理的課題の具体的な支援について学習する。				湯浅	講義		
11回	根拠に基づく老年看護の実践①				臨地で課題となっている内容(テーマ)について、老年看護に関する質的研究および量的研究の文献検討をふまえ、現状と課題を分析する。				小松	講義		
12回	根拠に基づく老年看護の実践②				文献検討の結果をプレゼンテーションし、根拠を看護実践に活用する方法について討議する。				小松	講義		
13回	専門看護師の役割と機能				専門看護師の役割と機能、日本と米国におけるCNS・NPIについて学習する。				小松	講義		
14回	老人看護専門看護師の役割と機能①				老人看護専門看護師の役割や機能をふまえ、高齢者の課題解決について、実践例をもとに討議する。				小松 六角	演習		
15回	老人看護専門看護師の役割と機能②				老人看護専門看護師の役割や機能をふまえ、高齢者の課題解決について、実践例をもとに討議する。				小松 六角	演習		